



2018年8月 南アフリカ新聞第13号
SABONA

鈴木 壮太

ジンバブエという国に行ってきました。マラウイの^{たいいん}隊員と私、そしてガイドの3人で、ジンバブエに住む人々にもあまり知られていない、手付かずの大自然の中で2泊3日のトレッキングをしてきました。(私たち以外に登山客はいませんでした…)



ジンバブエってどこ？

ジンバブエは、南アの北に位置する国です。(青い丸が私の住んでいる場所で、赤い丸が登った山のあるチマニマニ国立公園というところです。)



いよいよ冒険スタート



まずは小さな商店街で2泊3日分の食料をゲット。(トマト、たまねぎ、しょうが、卵、米、缶詰、バナナ、クッキー、水)



車で国立公園の入り口まで向かう。今にも雨が降り出しそうな空模様。



何だかこわい。この先に何があるのだろうと緊張し始める。うきうきするというより、とてつもない不安感!!



登山開始!!

まず道がない。そして急。



休憩。クッキー食べる。



3時間後

山小屋到着。誰もいない。



翌朝

早朝から険しい山を登る。すでに足がものすごく痛い。



モザンビークとの国境

盗賊が国境を超えないように見張る場所。



川を渡る!

もう少し探検。濁った水をゲット。飲むとうっすら銅の味。



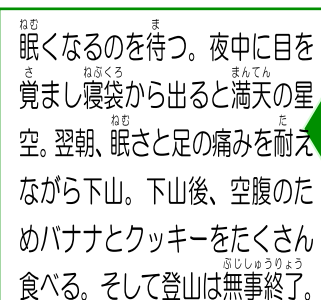
でも、まだまだ進む。



4時間後ついに頂上!



2泊目は洞窟に泊まる。



眠くなるのを待つ。夜中に目を覚まし寝袋から出ると満天の星空。翌朝、眠さと足の痛みを耐えながら下山。下山後、空腹のためバナナとクッキーをたくさん食べる。そして登山は無事終了。



火を起こして暖まる。



洞窟の中はこんな感じ。